

第21号

令和2年8月10日

シルバー阿賀野

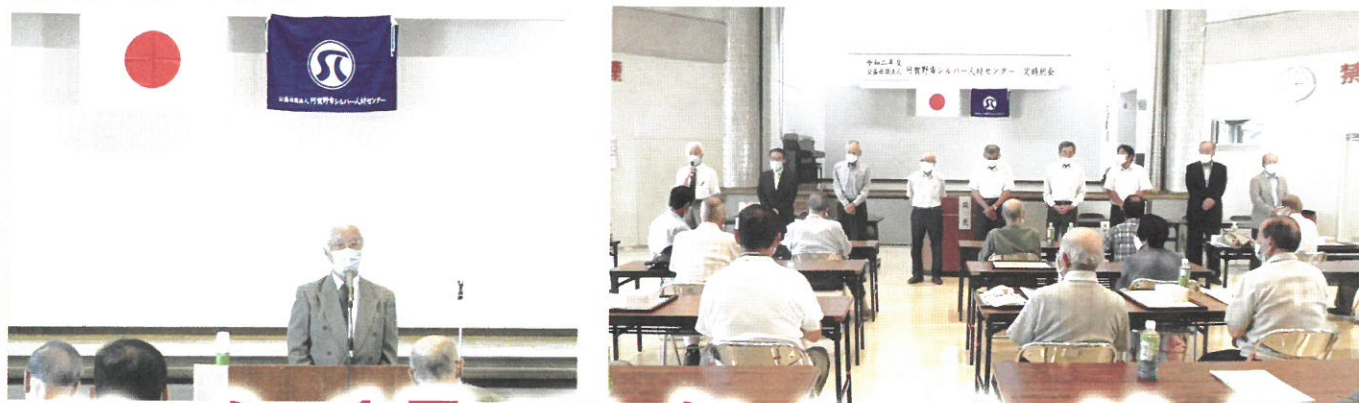
発行

公益社団法人 阿賀野市シルバー人材センター

〒959-2022 新潟県阿賀野市外城町10-5 (阿賀野市福祉会館内)
TEL(0250)62-1365 FAX(0250)62-1360

安田事務所 (コミュニティセンター城のうちに)

〒959-2221 新潟県阿賀野市保田4807-1
TEL (0250)68-3757



統合15周年記念特集



Contents

- P2 …… あいさつ
- P3 …… 概要・沿革
- P4 …… 15年を振り返る
- P5 …… 功労表彰者、統合15周年事業実行委員会委員
- P6 …… 受賞者喜びの声
- P7 …… 事業実績の推移
- P8、9 …… 就業先訪問
- P10 …… ささまざまな講習会を実施しています
- P11 …… こんな仕事引き受けます！ 会員募集
- P12 …… シルバーフォトらいびらり 編集後記

統合十五周年記念にあたり



理事長 廣田英規

シルバー阿賀野二十一号（統合十五周年記念）の発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。

平成十七年四月に阿賀野市シルバー人材センターと安田町シルバー人材センターが統合して本年度で十五周年を迎えることが出来たことは、阿賀野市ご当局をはじめ、市内各企業ならびに市民の皆さま方のご支援の賜物と感謝申し上げますとともに、会員皆さまの多大なる活動に深く敬意を表する次第です。

令和も二年目に入り、順調にスタートを切ったかに見えたのですが、ご承知のとおり「新型コロナウイルス」感染拡大の影響により、不況の波が押し寄せております。また、第二波、第三波の懸念も拭い去ることはできません。一刻も早い終息を願わざるを得ません。

また、令和二年度の定時総会の開催も三密を控える観点から、ご来賓の阿賀野市長をはじめ、市議会議長のご臨席を控えさせ戴くとともに、会員の出席についても、極力書面による委任状出席の開催となりました。本年は役員改選の年でもあり、新たな理事長を期待しましたが、不肖、私が再任されましたことをご報告申し上げます。

任期中においては、シルバー人材センターの理念「自主・自立・共働・共助」の原点に立ち返り、会員皆さまのご協力を戴きながら精一杯精進する所存です。

最後に会員皆さまのご健勝とご活躍を祈念申し上げますご挨拶といたします。

ごあいさつ



阿賀野市長 田中清善

広報『シルバー阿賀野』第二十一号発刊にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

平成十七年四月に阿賀野市シルバー人材センターと安田町シルバー人材センターが統合し、本年度で十五周年を迎えられましたこと、心から喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、高齢者の方々に就業機会を提供し、豊富な知識と幅広い経験により培われた技術力を持つ会員の皆様が社会参加に結びつけ、長年にわたり、活力ある地域づくりに貢献いただいておりますことに、深く敬意を表するところでございます。その持てる技術、経験をもとに市民のニーズに応えられる職の開拓や高齢者の生活支援に積極的に取り組んでいただき、市のまちづくり目標である「元気で明るく活力のある魅力的なまち」の一翼を担っていただきたいと思います。

本年は全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大する未曾有の事態となりました。当市におきましても、公共施設が長期間にわたって休館となり、会員の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。感染の完全な終息は未だ見えないところではございますが、新しい生活様式により、健康や就業環境に留意されたうえで、これまで同様に地域でいきいきと活動されることを願っております。

市といたしましては、元気な高齢者が社会貢献活動等を支える一員として活躍できるよう、今後もシルバー人材センターの運営を支援してまいりますと考えております。

結びに、貴センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げますごあいさつといたします。

概要・沿革

概要

目的 健康で働く意欲のある高齢者が長年にわたって培ってきた豊富な知識と技能・経験を活かし、臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業を通じて、生きがいの充実や活力ある地域社会づくりに寄与する。

会員 370名（令和2年3月31日現在）
 男性 275名 平均年齢 71.9歳
 女性 95名 平均年齢 70.9歳

役員構成 理事 8名
 監事 2名

沿革

平成12年	2月	社団法人水原町シルバー人材センター設立 初代理事長に長谷川均氏が就任	会員数 216名
	4月	事業開始	
平成13年	2月	安田町シルバー人材センター設立 初代理事長に保科徳巳治氏が就任	会員数 154名
	4月	事業開始	
平成15年	12月	統合検討委員会	
平成16年	1月	シルバー人材センター統合検討委員会及び第1回統合協議会	
	4月	社団法人水原町シルバー人材センターを社団法人阿賀野市シルバー人材センターに名称変更 (水原町・安田町・京ヶ瀬村・笹神村が合併し阿賀野市となる)	
	11月	統合契約調印式	
平成17年	4月	社団法人阿賀野市シルバー人材センターと安田町シルバー人材センター統合 理事長に長谷川均氏が就任	会員数 422名
平成19年	4月	理事長に保科徳巳治氏が就任	
平成20年	5月	会員互助会設立総会（全会員加入）	
平成21年	4月	理事長に丸山一夫氏が就任	
平成23年	10月	臨時総会（公益社団法人移行申請）	
平成24年	4月	法人制度改革により公益社団法人に移行	
平成26年	6月	理事長に宮嶋松男氏が就任	
平成27年	4月	統合10周年	
平成30年	6月	理事長に廣田英規氏が就任	
令和2年	4月	統合15周年	

15年を振り返る

歴代理事長



初代 長谷川 均

平成17年4月～平成19年3月



2代 保科 徳巳治

平成19年3月～平成21年3月



3代 丸山 一夫

平成21年4月～平成26年6月



4代 宮嶋 松男

平成26年6月～平成30年6月



5代 廣田 英規

平成30年6月～

懐かしい フォト



平成17年5月 第1回通常総会



平成18年9月 刃物研ぎ講習会



平成19年10月 天朝山公園ボランティア活動



平成20年9月 菱の実取り作業



平成21年11月 互助会日帰り研修旅行



平成22年 遺跡発掘調査作業



平成23年7月 剪定講習会



平成24年6月 障子張り講習会



平成25年6月 花壇の草取り



平成26年7月 ヤギの餌やり



平成27年10月 「シルバーの日」普及啓発活動



平成28年6月 瓢湖あやめ園の草取り



平成29年6月 互助会1泊2日旅行



平成30年8月 ハスの花販売

功労者表彰受賞者

6月10日(水) 令和2年度定時総会に先立ち、永年にわたりセンター事業の発展に貢献された24名の会員に、感謝の意を表し表彰状と記念品が贈呈されました。



※写真は定時総会に出席した方のみです

(順不同)

- | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|---|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|--|
| 宮山 荒円 岩本 佐佐 神広 明江 | 嶋崎 木山 村間 藤藤 田田 間口 | 松國 孝栄 隆ム ト三 春博 重 | 男男 次吉 介ツ 始子 雄江 司雄 | 水原2班 寺社班 水原3班 水原2班 水原3班 保田C班 赤坂班 赤坂班 赤坂班 大和班 寺社班 安野2班 | 佐服 山酒 金新 斉時 伊平 海鈴 | 藤部 崎井 田村 藤田 藤山 津木 | 正隆 庄康 雄 兵富 金恵 節賢 | 雄治 吉毅 平潔 衛作 悟子 子市 | 水原1班 水原1班 寺社班 寺社班 寺社班 安野1班 赤坂班 京ヶ瀬1班 笹岡班 京ヶ瀬1班 京ヶ瀬2班 京ヶ瀬1班 |
|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|---|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|--|

統合15周年事業実行委員会委員

役職	氏名	役職	氏名
委員長	山口 鉄夫	委員	坂角 孝一
副委員長	坂詰 正成	委員	波多野 帝子
委員	長谷川 勝義	委員	庭山 文子
委員	加藤 光夫	委員	永井 芳男
委員	明間 博司	委員	伏見 俊一
委員	新田 利勝		

役員名簿

役職	氏名	役職	氏名
理事長	廣田 英規	理事	樋口 貞男
副理事長	山口 鉄夫	理事	酒井 優明
理事	坂詰 正成	理事	坂角 孝一
理事	川瀬 卓廣	監事	武田 和治
理事	田中 紘一	監事	豊岡 時彦

事務局

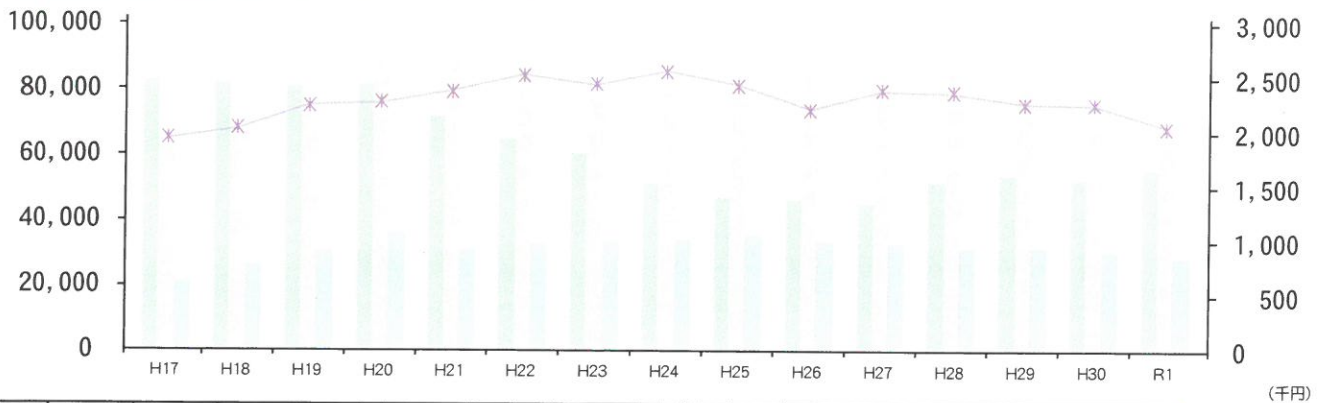
職名	氏名
事務局長	西 瀧 清也
事務局長補佐	朝 熊 敦子
業務係長	小 林 葉子
業務係	田 村 ゆかり
嘱託職員	渡 辺 勝
嘱託職員	荒 木 一哉
臨時職員	山 崎 千里
臨時職員	折 笠 朝美

(任期：令和2年6月10日から令和4年定時総会終結時)

事業実績の推移

◆年度別契約金額・受注件数◆

公共 一般家庭
民間事業所 * 受注件数

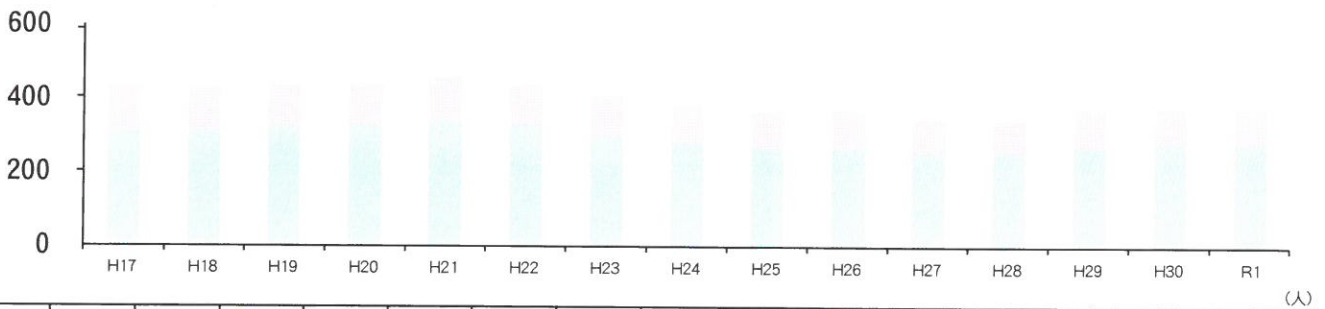


	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
公 共	82,386	82,213	80,670	81,158	71,398	64,921	60,373	51,046	47,117	46,251	44,964	51,908	53,705	52,445	55,731
民間事業所	63,814	67,324	73,720	91,988	92,103	86,982	78,753	80,310	85,083	85,309	86,538	87,493	83,076	76,762	71,301
一般家庭	21,103	25,858	30,306	35,887	30,882	32,905	33,074	34,008	35,479	33,192	32,898	31,503	31,714	30,172	28,349
合 計	167,303	176,395	184,696	2,933	194,383	184,808	172,200	165,364	167,679	164,752	164,400	170,904	168,495	159,379	155,381
受注件数	1,952	2,045	2,255	2,279	2,387	2,529	2,446	2,569	2,442	2,219	2,390	2,376	2,274	2,259	2,048

※H27より派遣事業実績含む

◆年度別会員数◆

男性 女性

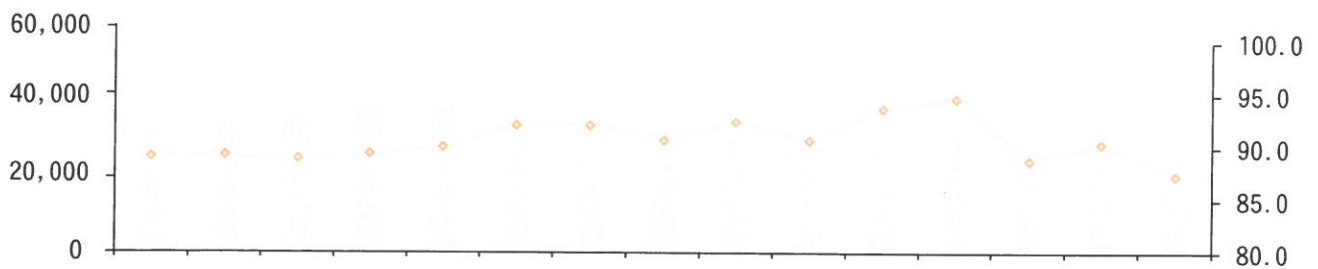


	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
男性	309	306	320	326	337	323	297	275	268	267	253	253	268	275	275
女性	113	111	107	103	108	105	102	101	94	100	88	86	96	97	95
合計	422	417	427	429	445	428	399	376	362	367	341	339	364	372	370

(人)

◆就業延日人員と就業率◆

就業延日人員 ○ 就業率



	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
就業延日人員	34,136	35,815	37,814	41,619	41,814	39,085	36,591	33,427	33,592	32,604	32,433	33,940	32,722	31,276	29,950
就業率	89.1	89.4	89.0	89.5	90.3	92.8	92.8	91.0	93.1	91.0	94.7	95.9	88.7	90.6	87.0

(人日)



○送迎管理業務担当
小熊さんにインタビュー



Q・利用された仕事の内容は何ですか？

A・阿賀野市を中心に、遠くは北区から「すばるワークセンター」を利用する人達を送り迎えする車の運転です。

Q・シルバーを利用されたきっかけは？

A・利用者のニーズに合わせて、運行ルートを拡大し運営していくとなると、定員に限りのある正規職員では手がまわらなくなりました。そこで、費用対効果が高く、かつベテランのドライバーさんを紹介していただけるシルバーさんをお願いすることになりました。

Q・会員の仕事ぶり、マナーはいかがですか？

A・単に利用者を送り迎えするだけでなく、こうした事業所に求められる利用者への思いやりや温かい配慮が随所に感じられます。特に乗り降りの際など、身体の状況に応じたきめ細かい心配りや一人一人への優しい声かけが本場にありがたく、安心してお任せできています。

Q・今後もシルバーを利用していためますか？

A・今後是非、継続してお力添えをいただきたいと思います。こちらこそ、どうかよろしくお願ひいたします。



○会員さんにインタビュー

Q・センターに入会してよかったなと感じる時はいつですか？

A・シルバーに入会して約4年半になります。主に施設の利用者の送迎業務をしています。約半世紀運転をしていますが、現役の頃に比べ仕事以外でも人に優しく、また安全運転に心がけるようになったと思います。本場によかったと思います。

Q・仕事をするうえで心がけていることはありますか？

A・利用者一人一人皆さん性格とかが違います。その日の調子、言動に注意して安全運転に心がけています。

A・利用者の方が不快な思いをしないようスピード、ブレーキのかけ方に注意を払うことを心がけています。

Q・仕事をしていてよかったことはどんなことですか？

A・乗り降りの際明るい声で「おはようございます」「ありがとうございます」のあいさつをお互いにかけて合ったときは本当にうれしい気持ちになります。保護者の方からも時々声をかけていただき、大変有難いと思っています。

A・仕事をするこ、体を動かすことで健康でいられます。

Q・今後の目標を教えてください。

A・元気で働ける限りは利用者の皆さまやお世話になっているワークセンターのみなさんに迷惑をかけないように勤めたいと思っています。



○スタッフの
鷹股さんにインタビュー

Q・利用された仕事の内容は何ですか？

A・駐車場のゴミ拾い、花壇の水やり、草取り、店舗周辺のブラシがけ、見学通路案内通路の清掃をしていただいています。

Q・シルバーを利用されたきっかけは？

A・閉店後に片づけることが多く、スタッフの人数だけでは時間が

かかってしまうためお願いしました。

Q・会員の仕事ぶり、マナーはいかがですか？

A・皆さんとても明るく元気いっぱいな方で一生懸命に仕事をしてくれています。ありがとうございます。

Q・今後もシルバーを利用していただけますか？

A・今後も利用させていただきたいと思っています。



○会員さんにインタビュー

Q・センターに入会してよかったなと感じる時はいつですか？

A・知らなかった人との新しい出会いがあり、交流できることが楽しみの一つです。

A・生来体が弱く何事も自信がないダメ人間なのですが、周りの会員の皆さんが私より年上なのにとても若々しく、力強く、元気なので私も引つ張られるように一緒に仕事をさせてもらえてありがたいと思っています。

Q・仕事をするうえで心がけていることはありますか？

A・責任感を持ちつつ、お客様が気持ちよくカフェで楽しんでいただけることを考えながら仕事をしています。

A・かぜをひきやすく、季節の変わり目など腰を痛めることが多いので、仕事に穴を開け皆さんに迷惑をかけないようにと思っています。

Q・仕事をしていてよかったことはどんなことですか？

A・家にいれば、畑仕事をしたり、テレビを見ながらラジコンしたり、友達とお茶を飲んだりしているのですが、仕事をすることで

て社会とのつながりができ、私もまだ誰かの役に立つことができのかなと思つことができて感謝しています。

A・就業先のみなさんに「きれいにしてもらってありがとう」との声をかけていただく時はもちろん、私自身もよい運動になっていると感じています。

Q・今後の目標を教えてください

A・健康に気をつけて続けられる限り楽しく仕事をしたいと思っています。

A・あまり無理をせず、細々とながら皆さんと一緒に仕事をさせてもらえたら最高です。



シルバー人材センターでは さまざまな講習会を実施しています！

登録された会員が就業のために必要な技能の習得、サービスの向上を目的にさまざまな講習会を実施しています。



刈払機取扱作業安全教育



シルバードライバー講習会



接遇マナー研修



救命救急講習会



男の料理講習会



剪定講習会



障子張り講習会



清掃スタッフ講習

～新潟県連合会主催 高齢者活躍人材育成事業～

樹木の冬囲い(基礎)講習

- 講習日 11月9日・10日・11日・12日 4日間
- 会場 阿賀用水右岸土地改良区連合
- 講習条件 阿賀野市在住の60歳以上の方で
シルバー人材センターで仕事をしたい方
- 受講料 無料 ●定員 15名

※詳しくは(公社)阿賀野市シルバー人材センターまで



こんなお仕事を引き受けいたします！



若さと元気の秘訣 **何歳になってもチャレンジ!!**

家にいるだけじゃ
もったいない

健康づくり・生きがいつくり・仲間づくり+追加収入



シルバー公式ゆるキャラ
チエブクロー



★新会員募集中★

60歳以上の方、入会しませんか!

入会説明会を
月1回開催します

入会説明会開催予定日

(令和2年8月~9月)

会場：阿賀野市福祉会館 遊戯室

令和2年
8月20日
9月10日

午前10時~11時30分

(※都合により変更になる場合があります)

話を聞くだけでも**OK**です。
どうぞお気軽にお越しください!

(事前申し込みは不要です)

シルバークフト らいぶらり ～活動紹介～



◀ 剪定作業



▶ 石飛びガードを使用した
草刈り作業

◀ 草取り作業



▶ 入会説明会

▶ シルバーの日
ボランティア活動



◀ 安全パトロール



▶ カラオケ等
芸能発表会



◀ ハスの花採取、販売



広報「シルバー阿賀野」第二十一号発行にあたり各方面の皆様からご協力をいただきましてありがとうございます。お礼申し上げます。統合十五周年記念として去る六月十日の総会で功労者表彰を受賞されました皆様には敬意を表しますとともに、これまで長年ご尽力されました各位に感謝申し上げます。

今年は小雪で除雪の苦労がない年でしたが、とんでもないコロナウイルスの感染拡大で大変な日々となりました。目に見えない災禍にシルバークの会員も仕事がなくなくなったりもしましたが、これからは新生活様式をやりながらシルバーク会員の力を発揮し、健康に気を付けながら楽しく過ごしたいですね。そして早くワクチンが開発されることを祈ります。

(石塚)

編集後記